



2020年7月22日

各 位

会 社 名 キヤノン電子株式会社
 代表者名 代表取締役社長 酒巻 久
 (コード：7739、東証第1部)
 問合せ先 専務取締役 石塚 巧
 (TEL. 03-6910-4111)

業績予想および剰余金の配当（中間配当）に関するお知らせ

2020年4月22日に公表いたしました「2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」において未定としておりました2020年12月期（2020年1月1日～2020年12月31日）の連結業績予想を下記の通り修正することとなりましたので、お知らせいたします。

また、2020年7月22日開催の取締役会において、2020年6月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値

(1) 2020年12月期通期 連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当期 純 利 益
前回発表予想（A）	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想（B）	75,300	3,800	3,900	2,850	69.78
増 減 額（B－A）	—	—	—	—	
増 減 率（％）	—	—	—	—	
（参考）前期実績 （2019年12月期）	89,158	8,081	8,073	6,116	149.82

(2) 理由

2020年12月期通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が当社グループの事業活動に与える影響について、合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき連結業績予想を公表するものです。

新型コロナウイルス感染症の拡大による再度の緊急事態宣言の発出等の社会的制限が実施されないことを前提として、連結業績予想を算定いたしました。

なお、上記業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算定したものであり、様々な要因により変動する可能性があります。

2. 配当の内容

(1) 剰余金の配当（中間配当）

	決 定 額	直近の配当予想 (2020年4月22日公表)	前期実績 (2019年12月期中間)
基 準 日	2020年6月30日	同左	2019年6月30日
1株当たり配当金	20円	未定	40円
配当金総額	817百万円	—	1,633百万円
効力発生日	2020年8月27日	—	2019年8月26日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、将来にわたる株主価値増大のために内部留保を充実させ、事業の積極展開・体質強化を図ることに
より、株主のみなさまへの安定した配当を維持することを基本方針としております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大が経済に与える影響は非常に大きく、当社の業績
にも影響を及ぼしております。そのため、当期の中間配当につきましては、配当予想を未定としておりました
が、前期実績から20円減額の1株当たり20円とすることを決定いたしました。

なお、当期の期末配当金については未定です。

(3) 配当予想

基準日	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
配当予想		未定	未定
当期実績	20円		
前期実績 (2019年12月期)	40円	40円	80円

以 上